

# 定例公安委員会の開催状況について

令和8年5月28日に定例山形県公安委員会が開催されました。議事の概要は次のとおりでした。

## 1 定例会報告事項

### (1) 山形県警察大学生等サイバーパトローラーの委嘱について

山形県警察大学生等サイバーパトローラーの委嘱について報告があった。

委員から、社会的意義の大きい取組みであり、大学等との関係を維持して欲しい旨の発言があったほか、今後は、経済界との連携を構築して、若手社員等からの協力を得るなど、裾野を広げることも考えていただきたい旨の発言があった。

委員から、サイバーパトローラーに、SNS上の隠語や携帯等の画面を具体的に示して教養することで違法情報収集の効果が上がると思う。また、学校教員にもこれらを示し、学生の身近に危険があることを知ってもらうことも大切である旨の発言があった。

### (2) 山形大学との連携協定に基づく社会課題解決に向けた取組みについて

山形大学との連携協定に基づく社会課題解決に向けた取組みについて報告があった。

委員から、コンセプトが素晴らしく、しっかり連携を取って成果を上げていただきたい旨の発言があったほか、県警察では、こういった社会連携を数多く行っているので、一度、全体像を把握して、必要な連携を新たに構築するなどして好循環を生み出していきたい旨の発言があった。

委員から、ChatGPT等の生成AI普及や横断歩道での一時停止率等、社会問題となっているものについて、警察が持つデータを学生に投げかければ、学生も考えやすくなるのではないか旨の発言があった。

### (3) 交通情報板による交通安全広報について

モンテディオ山形と連携した交通情報板による交通安全広報について報告があった。

委員から、モンテディオ山形は人気があり県民の関心も高いので、是非、取組を進めていただきたい旨の発言があった。

委員から、これも一つの社会連携であり、モンテディオ山形からの申し出という点でも面白い取組みである旨の発言があった。

### (4) 令和8年度機動隊・第二機動隊水難救助訓練警察本部長査閲の実施について

令和8年度機動隊・第二機動隊水難救助訓練警察本部長査閲の実施について報告があった。

委員から、自然災害は、いつ発生するか分からないので、継続して訓練し、有事に備えていただきたい旨の発言があった。

委員から、暑熱対策は、休憩時間を一斉に取るだけでなく、飲料水や塩分を各自所持し、各自の判断で体調を管理させる手立ても必要である旨の発言があった。

## 2 個別審議等会議

### ○ 運転免許行政処分審査

警察本部から、運転免許の取消処分に係る意見の聴取、聴聞の結果について説明を受け、決定した。

### ○ 人事評価制度における定期申告

警察本部から、人事評価制度における定期申告があった。

### ○ 警察署窓口業務時間の見直し及び総合交通安全センター窓口業務休業日の設定について

警察本部から、警察署窓口業務時間の見直し及び総合交通安全センター窓口業務休業日の設定について報告があった。